令和元年度 さいたま市青少年宇宙科学館

第1回運営委員会



- ◆◆◆ 次 第 ◆◆◆
- 1 開会のことば
- 2 あいさつ
- 3 議事 令和元年度事業計画 進捗状況
- 4 閉会のことば

令和元年8月20日(火) 10時30分開会

目次

1	運営基	本	方	針	-	-	•	•	•	•	-	•	•	•	•	-	-	•	-	•	-	-	•	3
2	組織 •	•	-	•	•	-	•	•	•	•	-	•	•		•	•	-	•	•	-	•	-		4
3	令和元	年	度	の	主	な	事	業	計	画	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	-		5
4	施設▫	設	備	面	等	の	事	業	計	画	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	7
5	事業の	進	捗	状	況	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•		8
	『宇宙	iの	ま	ち		さ	い	た	ま		の	推	進		•	•	-	•	•	•	•	-		9
	展示事	業	-	•	•	-	•		•	•	•	•	•		•	•	-	•	•	•	•	-		10
	プラネ	・タ	IJ	ウ	ム	投	影	事	業	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	14
	若田宇	宙	飛	行	士	関	連	事	業	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	17
	教室事	業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	20
	学校等	支	援	事	業	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	22
	『学び	の	ネ	ツ	 	ワ		ク		•		•	•	•	•	•		•		•			-	25
	展示更	新	•			•		•	•		•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		26
6	統計・	•	•			•		•	•		•	•		•		•	•	•	•	•	•	•		27
7	報道発	表	概	要	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•		30

1 運営基本方針

- ・青少年をはじめ、市民に親しまれる事業を通して、 宇宙や科学に対する興味・関心を高める。
- •学校教育との連携を深め、科学的な思考や学習 意欲を高める。
- ・展示並びに普及事業等を通して、青少年の健全 な育成を図る。

来館者に『夢』や『希望』をはぐくみ、 来て良かった、また来たいと 思っていただけるような科学館

2 組織

館長

館長 補佐

管理係

館長補佐兼係長・主査・臨時職員・委託職員(1名) (3名)(6名)(24名)

- ・科学館の管理及び運営に関すること
- •科学館の利用に関すること
- ・科学館の庶務に関すること
- ・科学館の予算、決算、契約に関すること

事業係

主任指導主事兼係長·主任指導主事·指導主事·主查·科学指導員 (1名) (3名) (3名) (2名) (3名)

- •事業の企画、運営及び指導
- 各種教室、講座等の開催
- •科学に関する資料収集、整理、展示

3 令和元年度の主な事業計画

〇『宇宙のまち さいたま』の推進(新規)

〇展示事業

「むしむしわ~るど2019」、「ワクワクプログラミング展」他

Oプラネタリウム投影事業

- ・一般投影「ムーミン谷のオーロラ」、「ちびまる子ちゃん」他5番組
- •学習投影 •幼児投影 •特別投影

3 令和元年度の主な事業計画

〇若田宇宙飛行士関連事業

「若田宇宙飛行士アカデミー」、「若田名誉館長杯ロボット大会」

〇普及事業等

・天体観望会、科学実験教室、「高校生ロケット教室(新規)」等

〇学校等支援事業

- ・スクール・サポート・サイエンス事業 (出前理科事業、出前天体観望会)
- サイエンスフェスティバル
- ・中高生科学館ボランティア

〇その他

・さいたま市生涯学習『学びのネットワーク』

4 施設・設備面等の事業計画

- 〇空調設備の改修工事に向けた準備
- 〇きっずコーナー・図書コーナーのリニューアル
- 〇ホームページのリニューアル
- 〇キャッシュレス化の検討
- 〇身障者用駐車スペースの利用方法の変更
- •予約なしで駐車可能。予約車は、科学館裏駐車場を確保
- 〇ふれあい広場にパン、菓子の自動販売機を設置

5 事業の進捗状況

『宇宙のまち さいたま』の推進

『宇宙のまち さいたま』

子どもたちの宇宙へのあこがれや大きな志をはぐくむ 教育を柱とした取組

今年度の計画

- ●『宇宙のまち さいたま』ビジョン(仮称)の策定
- 「宇宙のまち さいたま」の目指す方向性、方針、具体的なプラン等 を示す。⇒現在、検討中
- ●【『宇宙のまち さいたま』フォーラム】の開催

「宇宙のまち さいたま」を広く市民に発信

- *JAXA講師による講演(講師**最終調整中)
- 中・高校生とJAXA講師によるディスカッション

展示事業

令和元年度企画展一覧

No.	企画展名	期間	期間中来館者数(人)
1	ワクワクおもちゃ ランド	H31. 4. 2~ R1. 5. 19	18, 431
2	むしむしわ~るど 2019	R1. 5. 25~ R1. 7. 15	29, 200
3	夏休みこども 科学館まつり	R1. 7. 20~ R1. 8. 18	8, 166
4	ダンボール恐竜遊園地	R1. 10. 26 ~R2. 1. 13	
5	コスモアドベンチャー	R2. 1. 25~ R2. 3. 22	
6	ワクワクランド(仮)	R2. 3. 28~	

企画展I『ワクワクおもちゃランド』

平成31年4月2日(火)~令和元年5月19日(日)











今昔さまざまなおもちゃたち







企画展 II 『むしむしわ~るど2019』

令和元年5月25日(土)~7月15日(月•祝)

体験イベント『昆虫ふれあいルーム』







昆虫食の展示



昆虫の鳴き声装置

シロアリの巣 巨大バルーン





バッタの拡大模型

企画展皿『夏休みこども科学館まつり』

令和元年7月20日(土)~8月18日(日)

ワクワクワークショップ





【製作物】

- ・ピカピカ蓄光プラバン
- ・サンサンUVビーズアクセサリー
- ・プルプル蛍光スライム

ワクワクサイエンスショー 夏休み自由研究スペシャル

ワクワクプログラミング展





micro:bit体験・ドローン体験



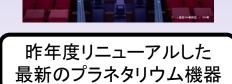
博物館実習生による サイエンスショー

プラネタリウム投影事業

	一般投影		R1.7.31現在
番組名	投影期間	投影回数(回)	総入場者数(人)
ムーミン谷のオーロラ	H31.4.2~R1.7.19	83	6,542
ポラリス2	H31.4.2~R1.11.14	127	3,156
ちびまる子ちゃん	R1.7.20~R2.3.31	20	1,377
しまじろう	R1.7.20~R2.3.31	10	655
かいけつゾロリ	R1.11.16~R2.3.31		
星宙散步	H31.4.13~R2.3.14	13	342

特別投影					
番組名	実施日(予定)				
熟睡プラ寝たリウム	R1.11.23				
星宙散歩 feat. さいレンジャー	R1.12.22				
プラネタリウム de 読み聞かせ	R2.1.25				
はじめてのプラネタリウム	①R1.9.7 ②R2.2.8				





学習投影

★全ての市立小学校4年生、中学校3年生、特別支援学校の 児童生徒を対象とした「プラネタリウムを活用した学習利用」

(政令指定都市で唯一)

- ●さいたま市オリジナルの「プラネタリウム学習番組」視聴
- ●今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説)





	実施期間	学校数(実施済)	総入場者数(人)
小学校第4学年	R1.5.14~R1.11.22	104(58)	6,284
中学校第3学年	R1.9.27~R1.12.17	58(-)	
特別支援学校	R1.9.19 • R1.10.31/11.1	2(-)	_

幼児投影

- ★市内の幼稚園・保育園の園児を対象とした投影
 - ●幼児向け番組『キラキラ森のなかまたち~まほうのモーフくん~』
 - ●今夜の星空解説(指導主事によるライブ解説

実施期間:10月~3月

七夕投影

- ★市内の幼稚園・保育園の園児を対象と した七夕にまつわる投影
 - ●幼児向けの星空解説 (七夕の話題を含む)



実施日	参加園数(園)	投影回数	園児(人)	引率等(人)
令和元年7月2日	11	2	324	45
令和元年7月3日	3	2	101	15

若田宇宙飛行士関連事業

若田宇宙飛行士アカデミー スペースコース

★最先端の科学技術をもつ大学・企業・団体と 連携した全5日間のプログラム







- ●応募倍率 1.7倍(受講者24人/応募者41人)
- ●内 容
 - 〇元JAXA職員による講義
 - 〇JAXA筑波宇宙センターでの宇宙飛行士模擬訓練・体験
 - 〇ディスカッションを通して考えを深め合い、発信するプログラム
 - 〇大学との連携によるハイブリッド・ロケットの組み立て・発射実験

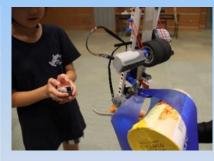
若田宇宙飛行士アカデミー ロボットコース

★発達段階に応じ、全ての学年を対象としたロボット教室 3教室6講座

プログラミングロボット教室	対象•定員	回数
プログラミングロボットを作って、 プログラミングとマシン制御で学ぼう	小5~中3 18組	2
プログラミングロボットで遊ぼう	小1~小4 20組	2



コラボ・ロボット教室(大学連携)	対象∙定員	回数
レゴブロックを使って 宇宙エレベーターを作ろう	小3~中3 15組	2
スカベンジャーロボットを作ろう	小3~中3 20組	2



ロボット作り教室	対象•定員	回数
プチロボを作ろう	小4~中3 8人	2
ねずみロボットを作ろう	小1~小4 20組	2



若田名誉館長杯ロボット大会

令和元年8月25日(日)



キャリアロボット大会



シュートロボット大会

コズミックカレッジ

	キッズコース	ファンダメンタルコース				
宇宙劇場会場 令和元年12月1日(日)	○星砂を探そう○ロケットを飛ばそう	○ペンシルロケットペーパークラフト○空力翼艇				
宇宙科学館会場 令和2年3月1日(日)	○星砂を探そう○ロケットを飛ばそう	〇簡易真空実験 〇空力翼艇				

教室事業







事業名	年間予定 回数(回)
天体観望会	13
土曜ワークショップ	58
特別 サイエンスショー	4

令和元年度教室事業一覧

事業名	対象•定員	年間予定 回数(回)
科学実験教室	小3~中学	5
身近な科学探検の会(ボランティア)	小2~中学	6
くらりか(ボランティア)	小3~中学	5
デジカメ教室(リコー)	小3~中学	1
科学工作教室	小学~中学	8
自然観察教室	小学生以上	4
顕微鏡教室	小3~中学	5
天文宇宙教室	小3~中学	3
植物画教室	小3~一般	9
夏休みこども植物画教室	小3~中学	4
昆虫博士教室	小学生以上	7
切り絵教室	一般	2
合計		59

学校等支援事業

スクール・サポート・サイエンス事業

当館の職員による出前授業・出前天体観望会



出前授業 (対象:小3·小6)



出前天体観望会 (対象:小·中·中等教育·特別支援学校)

令和元年度受入予定学校数(11月~2月) 出前授業:17校 出前天体観望会:10校 中高生の 科学の祭典

サイエンスフェスティバル

さいたま市内の中・高等学校の科学部等の生徒による ワークショップやサイエンスショー





会場や各ブースの様子(昨年度)

令和元年度実施予定

1日目:令和2年2月2日(日) 2日目:令和2年2月9日(日)

中高生科学館ボランティア

中・高等学校の生徒による 夏休みの科学館事業の運営補助(2~5日間)





活動の様子(夏休みこども科学館まつり)

参加校数•人数

中学校:25校-112人 高等学校:3校-5人

※昨年度 中学校:28校・94人 高等学校:2校・4人

さいたま市生涯学習「学びのネットワーク」 ~テーマでつなぐ「人・本・歴史・そして文化」~

市内の生涯学習関連施設が連携して、市民の皆様に学びの場を提供

令和元年度のテーマ

「藍~Japanese Blue~」

開催期間: 令和2年3月14日~5月17日(予定)

※科学館のイベント内容は現在検討中

各年度のテーマと実施状況

- ●平成30年度「お茶~Japanese Tea~」
 - ・科学館のイベント:「茶」を活用したサイエンスショー
- ●令和2年度「オリンピック・パラリンピック」

展示更新

『きっずコーナー・図書コーナーリニューアル』

令和元年6月17日(月)~7月10日(水)





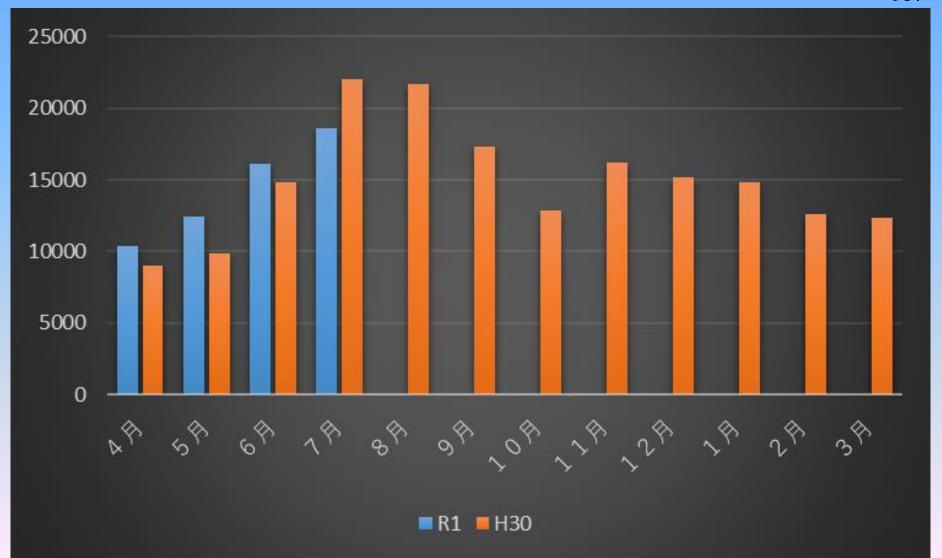




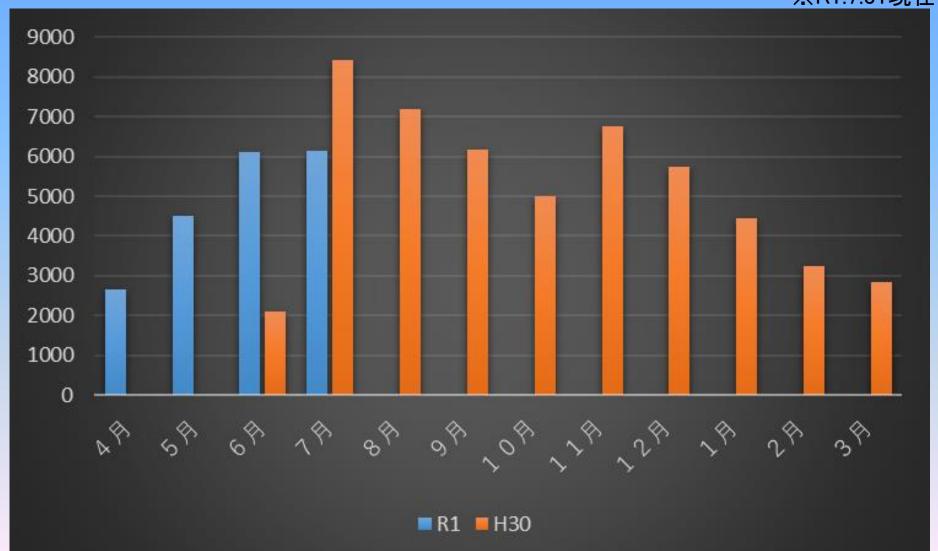


6 統計

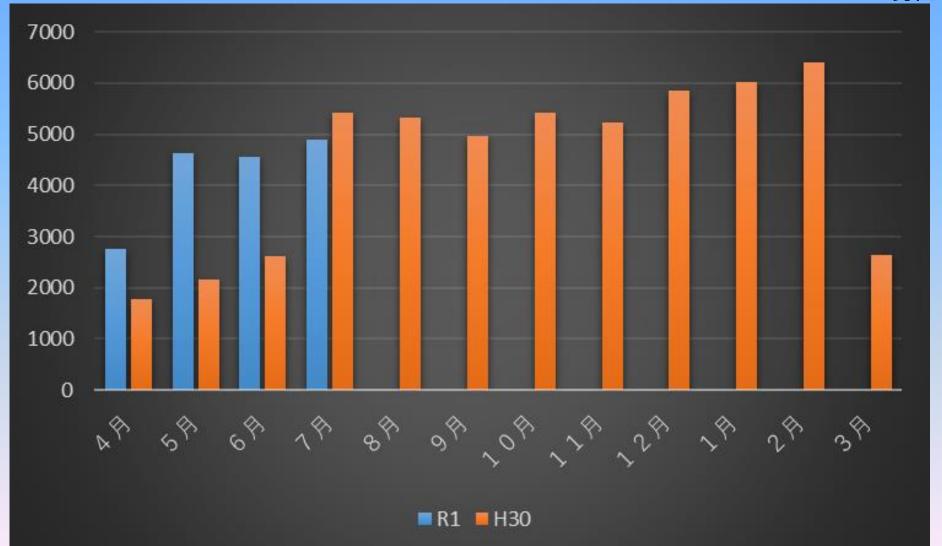
入館者数



プラネタリウム利用者数



貸部屋利用者数



7 報道発表概要

(1)テレビ・ラジオ

- •J:COM 4月11日「デイリーニュース」(公開天文台、天体観望会 GW企画 ほか)
- •J:COM 5月31日「デイリーニュース」(むしむしわ~るど2019)
- ・NHK 6月 7日「首都圏ネットワーク」(むしむしわ~るど2019)
- ・テレビ埼玉 6月 8日「ウィークエンドニュースサタデー」(むしむしわ~るど2019)
- *他 REDS WAVE「さいたまトピックス」で毎月2回 科学館から電話出演(録音)

(2)新聞(電子版含む)

読売新聞 6月 9日 朝刊「むしむしわ~るど2019」

・埼玉新聞 6月26日 朝刊「むしむしわ~るど2019」

・埼玉新聞 7月 2日 朝刊 「埼玉ミュージアム」

(3)雑誌•情報誌

- 市報さいたま
- 子育て情報誌「まみたん」 6月14日号「屋内スポットへ行こう特集」